

さっぽろ天神山アートスタジオ 2018年度国際公募アーティスト・イン・レジデンス | AIR | 事業

S(k)NOW [snow + know]

Sapporo Tenjinyama Art Studio Residence Program 2018-2019 Winter

国際的なアーティストによる滞在制作活動と滞在成果発表

Snow, Winter and the Subarctic

| エリス・イーラエット / ベルギー
| マドゥ・ダス / インド
| フランソワ・レミュー / トロントーカナダ
| コンスタンス&アレクサンダー・ヒンフライ / リンツーオーストリア
滞在期間 | 2019年1月5日 | 土 | — 3月6日 | 水 |

| アーティスト・トークー雪・冬・北方圏とアーティスト | 2019年1月13日 | 日 | 18:30—

会場 | 札幌市民交流プラザ1階 SCARTS コート

登壇者 | 招聘アーティスト4組

モデレーター | 島袋 道浩—アーティスト、2018年度国際公募AIRプログラム選考委員

主催 | 札幌市、一般社団法人 AISプランニング、札幌文化芸術交流センター SCARTS—札幌市芸術文化財団

支援 | 文化庁

| アーティスト・トークー都市と都市 | 2019年2月12日 | 火 | 19:00—

会場 | 札幌市民交流プラザ1階 SCARTS コート

ゲスト | 三原 聡一郎—アーティスト、2018年度国際公募AIRプログラム選考委員

主催 | 札幌市、一般社団法人 AISプランニング、札幌文化芸術交流センター SCARTS—札幌市芸術文化財団

| 滞在成果報告トークーアーティストとアーティスト

—北海道・台湾・上海での公共彫刻リサーチ | 黒田 大祐—アーティスト、広島 | 2019年2月14日 | 木 | 19:30—

—北海道立北方民族博物館での滞在制作 | 南 隆雄—アーティスト、大阪・フランス | 2019年2月16日 | 土 | 15:00—

会場 | さっぽろ天神山アートスタジオ

主催 | 札幌市、一般社団法人 AISプランニング

支援 | 文化庁

| 滞在制作活動成果発表—展覧会・トークなど | 2019年2月23日 | 土 | — 3月3日 | 日 |

会場 | さっぽろ天神山アートスタジオ、ほか

詳細は、1月末頃発表します。

| オープニング・トーク | 2019年2月23日 | 土 | 15:00—

ゲスト | 山本 高之—アーティスト、2018年度国際公募AIRプログラム選考委員

主催 | 札幌市、一般社団法人 AISプランニング

後援 | オーストリア大使館、カナダ大使館

支援 | 文化庁



SAPPORO TENJINYAMA
ART STUDIO Artist in Residence



札幌文化芸術交流センター
SCARTS

オープニングシリーズ連携事業



Agency for Cultural Affairs, Government of Japan
平成30年度文化庁アーティスト・イン・レジデンス活動支援事業

雪・冬・北方圏

札幌市は、積雪寒冷地に200万人もの人が暮らす世界でも珍しい大都市です。その独特な都市生活を支える存在として、市役所の機構には雪対策室といった専門部署も備えられています。1972年に開催された冬季オリンピック札幌大会で、札幌は都市化を加速させました。都市生活を支える独自の除雪のしくみ、ロードヒーティングや地下道といったインフラや交通、人々の日常的な行動や所作、さらにはスポーツ、雪まつりといったイベントに至るまで、冬・雪に関する経験や時間の膨大な取り組みのひとつひとつは都市を生成するさまざまな創造力や知恵となり、自然との共存の試みの中に現れています。このように日本における札幌、北海道を眺めるとき、北の果てともいえるこの地域は、実に独特な自然環境や人の営み、歴史を有していると気付かされます。同時に、いま・ここの地域からさらに北方を眺めるとき、ここが北方圏に属しており北方文化のなだらかなつらなりの南方に位置しているとわかります。さっぽろ天神山アートスタジオが、2014年以降毎冬実施している国際公募AIRプログラムではこれら2つの視点を交わらせ、アーティストの提案、アイデアを形にすることによって、わたしたちの周囲にある境界線を悠々と超えていく試みにしたいと考えています。本プログラムでは、関連イベントの一部を、2018年10月にオープンした札幌市民交流プラザで実施する運びとなりました。

さっぽろ天神山アートスタジオ

2014年夏に開催された札幌国際芸術祭 | SIAF | を契機にオープンした札幌市のアーティスト・イン・レジデンス施設です。1F吹き抜けのロビー空間は、誰でも気軽に立ち寄ることができる公共空間で、交流イベントや滞在アーティストらの成果発表、公開制作などを通して、滞在アーティストと市民の対話が日常的に生まれる環境がつけられています。2017年度は407名のアーティストが滞在をしました。うち、日本以外のアーティストは23か国85名でした。詳しくはウェブサイトをご覧ください。 <https://tenjinyamastudio.jp/air/>



2018年度 s | k | n o w 招聘アーティスト Exhibition Program

- | Elise Eeraet / Belgium
- | エリス・イーラエット / ベルギー

滞在制作活動の最終段階に展覧会形式で成果報告を行います。

Artist in School Program

- | Madhu Das / India
- | マドゥ・ダス / インド

滞在制作活動の過程で、招聘アーティストが札幌市内の小学校と交流を行います。

UCCN Program

- | François Lemieux / Toronto — Canada
- | フランソワ・レミュー / トロントーカナダ
- | Constance & Alexander Hinfrey / Linz — Austria
- | コンスタンス & アレクサンダー・ヒンフライ / リンツーオーストリア

創造都市ネットワーク・メディアアーツ都市から訪れる2組のアーティストによる滞在制作活動を支援するものであり、このプログラムを通じて、札幌市と他のメディアアーツ都市との連携を可視化していく試みです。

UCCN — ユネスコ創造都市ネットワーク | UNESCO Creative Cities Network |

創造的・文化的な産業の育成、強化によって都市の活性化を目指す世界の都市が、国際的な連携・相互交流を行うことを支援するため、平成16年|2004年|にユネスコが創設。現在は72か国180都市が加盟。「文学」「映画」「音楽」「工芸」「デザイン」「メディアアーツ」「食文化」の7つの登録分野があり、札幌市を含む14都市が「メディアアーツ都市」に認定されています。

<http://www.city.sapporo.jp/kikaku/creativecity/uccn/about.html>



札幌市民交流プラザ

SAPPORO COMMUNITY PLAZA

060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目
TEL | 011-271-1000 | 札幌市民交流プラザ代表番号
TEL | 011-271-1955 | 札幌文化芸術交流センターSCARTS
| 札幌市営地下鉄 東西線、南北線、東豊線
| 大通駅 30番出口から西2丁目地下歩道より直結徒歩2分
| オーロラタウンから西2丁目地下歩道直結



さっぽろ天神山アートスタジオ

062-0932 札幌市豊平区平岸2条17丁目1番80号 天神山緑地内
TEL | 011-820-2140 | E-Mail | info@tenjinyamastudio.jp
開館時間 | 8:45-21:00

休館日 | 毎週月曜日 | 月曜日が祝休日の場合はその翌平日
および年末年始 | 12月29日—1月3日

| 札幌市営地下鉄 南北線 澄川駅 西出口または北出口より徒歩11分
| 南平岸駅 西出口より徒歩14分
| じょうてつバス 環56 平岸1条16丁目下車徒歩8分

